

# 富士山富士宮口五合目来訪者施設

## 建設工事実施に関するサウンディング型市場調査の結果の公表について

令和5年3月16日

静岡県交通基盤部建築管理局建築工事課長

### 1 サウンディング型市場調査実施の経緯

富士山富士宮口五合目来訪者施設は、富士山富士宮口五合目にシェルター機能を備えた来訪者施設を整備するものです。建設予定地は、標高2,400mの高地で、上段道路と下段道路の間の斜面地に位置し、気象条件が厳しく、冬期（11～4月）は道路を閉鎖する特殊な場所です。

来訪者施設は、強固な建築物とするため、プレキャストコンクリート造（PCaPs造）を採用予定です。

また、水道や電気等のインフラが未整備のため、常用自家発電設備を計画していますが、脱炭素に配慮した電源（水素等）の導入の検討もしております。

このような課題に対応するため、早い段階から高度な技術を持つ施工者の意見を取り入れるECI方式での発注を検討するため、サウンディング型市場調査を実施しました。

### 2 サウンディング型市場調査スケジュール

サウンディング実施要領の公表：令和5年2月8日(水)

サウンディング実施の期間：令和5年2月14日(火)～2月28日(火)

### 3 サウンディング型市場調査の参加者数

合計：7者

### 4 調査結果の概要

サウンディング型市場調査の結果は＜別表1＞のとおりです。

なお、参加者の推定や競争を阻害する要因になるとと思われる内容の公表は行いません。

### 5 サウンディング結果を踏まえた今後の方針

今回のサウンディング型市場調査においてECI方式の導入、参加条件及び技術提案などについて貴重な意見をいただきました。

今後、調査の結果を踏まえ、ECI方式による事業者公募を実施する予定です。

<表 1 >

対話の対象項目	対話結果概要
1 参加条件	<p>(1) 参加意欲と受注体制</p> <p>①参加意欲の有無：「有」5者  ア 参加する場合の受注体制（参加意欲のある5者のうち）  a 乙型JV：「可能」1者  b 甲型JV：「可能」5者  c 単独：「可能」5者</p> <p>&lt;主な意見&gt;  ・長期の工事になるので、設備との乙型JVは難しい。  ・単独で受注すれば、工期等のコントロールはしやすい。</p> <p>(2) ECI方式について</p> <p>①本工事はECI方式に適する：「適する」6者</p> <p>②ECI方式のメリット：  ・設計段階から施工の意見を取り入れることで、手戻りのない効率的な実施設計になる。等</p> <p>③ECI方式のデメリット  ・施工者が、設計と工事の両方に関わることになり、拘束時間が長く、手間が多くなる。等</p>
2 受注実績	<p>(1) ECI方式による技術協力委託の受注実績  「有」4者</p> <p>(2) PC（PCaPs）工事の施工実績  「有」5者</p>
3 工期	<p>・本工事は、高地かつ斜面地で冬期工事不可等の条件が厳しく、見通しを立てにくい難工事である。</p> <p>・仮設、運搬、構台、擁壁、道路条件など、検討事項が多く、簡単に工期を決められないが、最短でも5年間は必要だろう。等</p>
4 技術提案	<p>技術提案の可否 「可能」7者</p> <p>&lt;主な意見&gt;  ・仮設、運搬、構台、PC工事等、工夫の余地が沢山あるので、技術提案も沢山できる。等</p>